

発行

上越民主商工会

上越市栄町七ー七

電話 025-524-4816

FAX 025-524-3298

2020年
2月10日
No.1457

婦人部・新年会開催

婦人部は2月1日、市内の「金めし千成」で恒例の新年会を開催し、部員他16名が参加しました。

例年は午前中民商会館にてミニ学習会などをしてから場所を移し美味しいランチとお喋りを楽しむ形式でしたが、役員会で「昼間の開催だと参加したくても参加出来ない部員もいるよ」という意見が出され、今年はミニ学習会を省略して夜の開催にしてみました。その結果、初参加の部員が3名も出て会話も弾んでいました。

岩佐トモミ副部長は開会の挨拶で、「今年は4月に市議選があります。今世間を脅かしている新型コロナウイルスにも気を付けて、みんなで頑張ってくださいませ」と訴えました。

来賓の青木信雄民商副会長は、「民商は我々中小業者にとって無くてはならない存在だと思っています。2月12日に東京で行われる全国中小業者決起大会には、消費税を5%に引き下げ複数税率・インボイス制度の即時廃止を求める請願署名を持って陳情に行ってください。皆さんからの一筆でも多くの署名をお願いするとともに、仲間増やしにも力を貸してください」と訴え、「婦人部の美しい熟女の皆さんを前に非常に緊張しています」とユーモアたっぷりに挨拶をしていただきました。



初参加の部員もいるということもあり、改めて全員で自己紹介をし、初参加同士の田中富美子さん（土木）と橋本純子さん（園芸）は、「お花を買いに行ったときにレジをして貰ったわ」「ありがとうございます！ また是非いら



して下さいね」と楽しそうに挨拶を交わしていました。

豪華釜めしディナーに舌鼓をうちながら、ハズレなしに景品を用意していたビンゴゲームでは、発表される番号に「無くい！」「リーチ！」「ビンゴ！」と大いに盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。

【大腸がん検診】の結果 陽性の方は再検査を

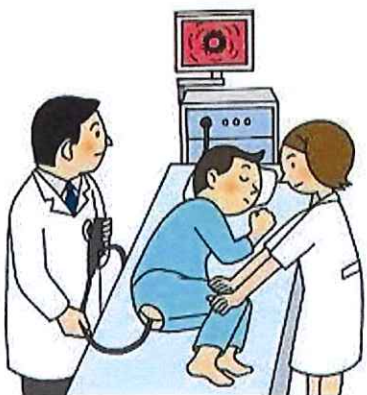
民商・共済会では昨年12月に大腸がん検診（便潜血検査）を実施し、152名の方から受診していただきましたが、その中に陽性反応が出た方が11名ほどいらっしゃいました。大腸がんは近年食事の影響もあり増加傾向（女性のがん死亡の第1位が大腸がん）ですが、早期に発見し早期に治療すれば完治できる癌でもあります。便に血が混じっていたからと言って癌とは限らず（統計的に陽性者の95%以上はがんではなかったそうです）、怖がらずにかかりつけ医に相談するなり専門医を受診するようにしましょう。

共済会では検診結果をもらって3ヶ月以内に医者を受診すれば、再検査助成金として5千円を支給しています。

便潜血検査は、早期がんで約半分、進行がんでも1〜2割は陰性という結果が出てしまうとされています。ですから、便潜血検査が陰性でもそれで

安心とは言えないのです。過去にも民商で大腸がん検診を受けて陰性だった方に、数か月後大腸がんが見つかったというケースもありました。

視点を変えてみれば、陽性結果が出た方は、この際いい機会だと思って大腸内視鏡検査を受けて欲しいと思います。専門医は、陰性の方でも2〜3年に一度は大腸内視鏡検査を勧められているくらいですから（陰性で再検診する人はまずいからね）。



ワン・ポイント・アドバイス

一人親方の労災保険料は経費になりません。申告書の社会保険料控除で引いてください。

同じく、建築組合の組合費に含まれる国保料・一人親方の労災保険料も事業の経費では落とせません。申告書の社会保険料控除で引いてください。

2月の「なんでも相談会」

民商では、毎月第3水曜日の夜7時から一時間程度、なんでも相談会を開催しています。秘密厳守、お気軽にどうぞ。

2月19日（水）19時〜

民商会館3階にて

重税反対全国統一行動

3月12日（木）午後1時〜

糸魚川市ビーチホール

まがたま

3月13日（金）午後1時〜

上越スポーツセンター

